

令和7年度 多職種連携意見交換会
(第132回北区在宅ケア連絡会)

「強い介入拒否が有る認知症の方への支援」に関する 多職種連携意見交換会

生活に支障をきたしているものの、医療や福祉の介入を拒否する高齢者に対し、特に在宅サービス支援者は対応に苦慮する場面も多く有ることと思います。そこで、医療・福祉の連携により介入した実際の事例をご紹介することで、多職種連携による認知症支援の発展、深化を目指す研修を企画いたしました。

「認知症初期集中支援(チーム)事業」をご存知でしょうか？本研修では、同事業についても改めて学び、活用を検討出来ることを目指しています。是非ふるってご参加ください。

日時:令和7年9月10日(水) 18:30~20:00

場所:北区民センター 3階 区民ホール (北区北25条西6丁目1-1)

(駐車場にかぎりがございますので、出来るだけ公共交通機関を利用してお越しください)

〔開会の挨拶〕 栄町ファミリークリニック 院長 中川 貴史

〔テーマ〕 「強い介入拒否が有る認知症高齢者への対応について」

●実践報告:(敬称略)

①「認知症初期集中支援事業を活用して」

北区第2地域包括支援センター 副センター長 小林 貴法

②「外来診療の場面から」 中江病院 地域連携相談室 室長 勅使瓦 愛

③「訪問診療の場面から」 さっぽろ在宅医療クリニック 院長 西川 就

●グループワーク:実践報告を踏まえて、多職種で明日から活動、連携出来ること

〔閉会の挨拶〕 札幌市医師会 東区支部長 辻 直樹

申し込みフォームにてお申し込みください 締切:8月29日(金)

<https://docs.google.com/forms/d/1xWIrHs9TyvOQlGMdRynEPuL4enPC7YgB6dgpjQJH-AI/edit>

主催:札幌市医師会、札幌市医師会北区支部・東区支部

共催:さっぽろ北部認知症連携の会、東区地域ケア連絡協議会、北区地域連携ネットワーク

問合せ先:北区第2地域包括支援センター拓北・あいの里支所 照井 TEL 011-214-9323

札幌市医師会 在宅医療・介護・認知症サポートセンター TEL 0120-142-864

